

2025年8月1日

各位

株式会社 大垣共立銀行

笠松町との「かさまつまちづくり共創パートナー協定」の締結

大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、笠松町（町長 古田 聖人）と「かさまつまちづくり共創パートナー協定」を下記の通り締結しました。

笠松町では、地域が抱えるさまざまな課題に対し、企業と行政が力を合わせて取り組む「かさまつまちづくり共創パートナー」制度を設け、共に地域課題の解決に取り組む企業を募集しています。本制度では、技術やノウハウを持つパートナー企業と包括的な協力関係を築き、持続可能なまちづくりを推進していくことを目指しています。

OKB大垣共立銀行はこれまで、企業版ふるさと納税制度を活用した企業とのマッチング支援や、SNSを活用したプロモーション事業の実施などを通じて、笠松町の魅力向上に貢献してきました。今後は、本協定の締結を皮切りに、OKBが岐阜大学内に有するオープンイノベーション創出支援拠点「OKB ^ス_ク^ラ_ム SCLAMB」を活用し、地域課題の解決を支援するなど、同町の持続可能なまちづくりに向けた連携をさらに強化していきます。

記

■連携協定の概要

名 称	かさまつまちづくり共創パートナー協定
締 結 日	2025年8月1日（金）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、笠松町
目 的	地域課題の解決に向けて多様な分野で包括的に連携することにより、活力ある地域社会の形成・発展および町民サービスの向上に寄与する
連携内容	(1) 地域の持続可能な発展に関すること (2) デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりに関すること (3) 地域課題解決に向けたオープンイノベーションの推進に関すること (4) 笠松町の資源を活かした魅力発信とブランディング支援に関すること (5) 次世代を担う人材の育成に資する金融教育に関すること (6) ふるさと納税を通じた地域の応援や活性化に関すること など

以 上

